



東北の桜が満開となる4月下旬、南島原市で民泊体験の受け入れをしている森永隼人さんが来町されました。森永さんは南島原市が東日本大震災以降実施している『心のふるさと交流事業』

23年度から修学旅行の受け入れを計画していました。しかし、震災により沿岸部の民泊事業者が被災してしまいました。現在は山間部の3軒のみで民泊を実施しており、早い時期に修学旅行の受け入れが可能となるよう準備を進めています。今回、森永さんは子どもたちと3年ぶりの再会を果たしました。久しぶりに会う子どもたちは背丈はもろろん、

で南三陸町の子どもたちを受け入れており、その後も交流を続けています。南三陸町では、震災前に民泊の取り組みをしていた事業者が100軒以上あり、平成23年度から修学旅行の受け入れを計画していました。

表情も大人びたようで、最初こそぎこちない様子でしたが、しばらくすると以前の様に打ち解け、民泊時に南島原市で体験した『ありえ浜んこら登』での精霊流し、森永さん宅でのまき割りや五右衛門風呂への入浴などの思い出を、楽しそうに話していました。

今回、森永さんは子どもたちにお土産として銀杏のまな板を持参しました。森永さんが「ぜひ家族旅行や新婚旅行で南島原市を訪れ、私のところを訪ねて来てほしい。その時はもっと大きなまな板を用意して待っています」と話すと、子どもたちは「まだまだ先のことだよ」と笑顔で答えていました。

南島原市災害派遣職員 林 田 昭 義

〜東日本大震災災害派遣レポート〜 Vol.26

復興への絆



教えて！国民年金 国民年金保険料は納付期限までに納めましょう

平成26年4月分から平成27年3月分までの国民年金保険料は、月額15,250円です。

保険料は、日本年金機構から送られる納付書により、金融機関・郵便局・コンビニなどで納めることができます。また、クレジットカードによる納付やインターネットなどを利用した納付、そして便利でお得な口座振替もあります。

日本年金機構では、国民年金保険料を納期限までに納めていただけない人に対して、電話、書面、面談により早期に納めていただくよう案内をおこな

っています。未納のまま放置すると、強制徴収の手続きによって督促を行い、指定された期限までに納付が無い場合は、延滞金が課されるだけでなく、**※納付義務のある人**の財産を差し押さえることがありますので、早めの納付をお願いします。

所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合は、免除制度や猶予制度がありますので、お近くの年金事務所または市役所国民年金窓口へご相談ください。

※納付義務者は、被保険者本人、連帯して納付する義務がある配偶者および世帯主になります。

問 日本年金機構諫早年金事務所 ☎0957(25)1666 保険年金課または各支所 ☎050(3381)5039



つなごう未来へ！島原半島世界ジオパーク

ジオパークであり続けるための取り組み

島原半島世界ジオパークキャラクター「ジオくん」

問 島原半島ジオパーク協議会 ☎0957(65)5540



島原半島世界ジオパークキャラクター「ジーナちゃん」

ジオサイト④ 白浜・前浜・野田浜海水浴場



白浜(口之津町)



前浜(加津佐町)



野田浜(加津佐町)

島原半島内のジオサイトやその見どころを紹介するこのコーナー。4回目は南島原市の白浜・前浜・野田浜海水浴場です。

島原半島は、月と太陽の引力が引き起こす地球全体規模の潮の満ち引きと地形に由来した潮の流れのゆらぎが重なり合う場所に位置しています。

そのため、半島周辺の海は国内最大規模の干満差があり、その大きさは早崎瀬戸で3〜4メートル、有明海沿岸では4〜5メートルに達し、東京湾(約2メートル)や日本海側(約数10センチ)を大きくしのぐものです。潮の大きな干満差は速い潮流を産み出すため、島原半島周辺の海はどこも潮の流れが速く、川が運んできた砂や泥を海岸から運び去ります。

そのため、島原半島の海岸の多くは、岩盤が削られてできた岩礁や、大きな丸石がゴロゴロ転がったれき浜で

すが、南島原市の口之津と加津佐には、白浜・前浜・野田浜という3つの天然の砂浜が広がっているのです。

なぜここに砂浜があるのでしょうか。

約430万年前の海底噴火で生まれた島原半島の最南端・早崎半島は、潮の流れの速い早崎瀬戸に付き出すように位置しています。また、約150万年前の海底噴火で生まれた女島と岩戸山も、潮の流れを邪魔するかのようには海に突き出しています。これらの半島や火山体に挟まれた場所は、潮の流れが穏やかになるので、川が運んだ砂が流されることなく海岸にたまっていきます。その結果、この場所に砂浜ができたのです。

今年の夏は、海底火山の噴火と川がつくった白浜・前浜・野田浜の海水浴場で、のんびり海水浴を楽しんでみませんか？



島原半島の魅力を世界に発信しませんか？



「ジオパークガイド養成講座」を開講します

ガイド経験のあるなしは問いません。自分の力で地域を元気にした人、半島の魅力を発信したい人、ふるってご参加ください。

※「認定ジオガイド」の面接試験の受験資格は、「ジオパークガイド養成講座」の修了証を有し、「島原半島ジオパーク検定」(初級以上)に合格した人が対象となります。

- 9月〜11月の土曜日(全8回)
- 座学…午前10時〜午後0時10分
- 野外実習…午前9時〜午後4時頃
- 無料
- 8月15日(金)